

お客様各位

■ 東北関東大震災に伴う運航本船の日本寄港に関するご案内(2)

2011年3月29日
REF No. 11-084

平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社 Hapag-Lloyd は福島原発事故回復状況及び東北、東日本の現状を精査した結果、弊社運航本船（北米航路）の名古屋寄港を今週より再開することを決定いたしました。

Hapag-Lloyd におきましては、福島原発での今後の進展及び放射能汚染の危険性を注意深く検証し、必要に応じさらなる決定を毎日行っていく所存でございます。

同時に、Hapag-Lloyd は本件に関し、最高レベルの安全基準を維持することに厳格な責任を果たすとともに、今後とも日本向けの必需品、救援物資、その他の貨物を積載する十分なコンテナ及びスペースを供給いたします。

お客様には、今後新しい情報が入り次第、お知らせいたします。

現時点におきましては、ブッキング、スケジュール及び各港の詳細につきましては各営業担当者、カスタマーサービスにお問い合わせ願います。

以 上

ハパックロイドジャパン株式会社